

# Phak chii

28年 10月号

## 朴廷熙公認会計士事務所

〒542-0081

大阪市中央区南船場 1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 F A X：06-6264-6136



62年前に誕生した初代ゴジラは体長50m。当時、東京で一番高い建物が丸ビルの31.2mだったのでゴジラは巨大に見えました。その後、高層ビルが次々と建設され30年後には体長80m。さらに100mを超え、最新作『シン・ゴジラ』では歴代最大の118.5m。ゴジラの体長は日本経済の発展を映す鏡でもあったのですね。

### 【平成二十九年一月から全ての人が加入可能に】

公的年金に上乗せして給付を受ける私的年金のひとつに「確定拠出年金」があります。掛金を定めて事業主や加入者が拠出し、運用は加入者自らが行います。将来の給付額は掛金とその運用益との合計額によって決まるというのが、確定拠出年金の仕組みになります。これには事業主が実施する「企業型」と個人で加入する「個人型」があり、個人型は平成二十九年一月から加入者の範囲が拡大され、基本的には全ての人が加入できるようになります。また個人型の税制優遇措置には次のようなものがあります。まずひとつが「掛金が全額所得控除」になります。例えば毎月の掛金が2万円で税率が20%だとすると節税効果は年間48000円、25年間で総額120万円になります。次に「運用益も非課税で再投資」されます。通常、金融商品の運用益には源泉分離課税がかかりますが、個人型の運用益は非課税になります。そしてもうひとつは「受け取るときの優遇措置」です。老齢給付金を一時金として受け取る場合は「退職所得控除」、年金として受け取る場合は「公的年金等控除」という控除が受けられます。注意点としては「自分で運用」する自己責任型の制度であることや、中途での引出しに制限があり原則60歳まで引き出すことができないこと、加入時の手数料や毎月の口座管理費が必要になることなどが挙げられます。



# オイシイ!

## 巨大ぶどう・天山



李です。果物の美味しい季節ですね。特にここ最近ぶどうの品種がすごくたくさん増えています。左の写真は奇跡の大粒、巨大ぶどう天山です。1粒が鶏卵Sサイズくらいの大きさです。一口ではとても食べられないボリュームです。お味は、皮ごと食べるので、まずパリッとした歯応えのある食感のあとにマスカット系の爽やかさな甘みと酸味がお口の中いっぱいひろがり非常に美味しいです。昨年まではゴルビーが一番でしたが、今年は天山が私の第一位、金メダルです。

## 【今月の教えてキーワード：地域おこし協力隊】

人口減少や高齢化が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらいながら定住を促進する制度。2009年に総務省によって制度化され、2015年度には全国の自治体で約26000名が活動している。地方での暮らしや社会貢献といった都市住民のニーズに応えながら地方の地域力の維持を目指す制度だが、生活費や住居が供される3年間の任期を経た後の定住率など運用面の課題も生じている。

## 【アホウドリに学ぶ商売の知恵】

「アホウドリ」という名前の鳥がいます。一説には、ほとんど人間と接触しないので警戒心が少なく、簡単に捕まえられるアホな鳥だからという不名誉な理由でその名が付いたそうです。ところが、アホウドリはとても賢い人生設計で生きています。野生のアホウドリの寿命は15年から20年。野鳥では異例の長生きです。

1年に1回だけ産卵し、1回の産卵では1個の卵しか産みません。産卵後はほぼ1年かけてひなをかえし、育てて教育します。ひなの育成には多くの時間がかかるので卵を産まない年もあります。

子育てする場所は絶海の孤島。場所は限られている反面、哺乳類などの外敵が来ないので安全に子育てできます。外敵の少ない孤島で長生きして子どもを大切に育てる。これがアホウドリの人生設計です。己をよく知った上での



見事なやり方ですね。アメリカのミッドウェー環礁国立自然保護区には、特に賢いアホウドリが住んでいます。推定年齢65歳以上。確認されている限りでは世界最高齢の野鳥というだけでも大したものなのに、つい数年前にも産卵し、これまでに30羽以上のひなを育てあげたそうです。環境汚染などで生存環境が悪化する中、通常の3倍以上も生き続ける大ベテランのこのアホウドリを研究者たちは「ウィズダム（知恵）」と呼んでいるとか。

肩書きが社長でも経営者にはなれません。経営者と呼ばれることはあっても、実際に経営ができなければニックネームと同じになってしまう。「経営者の仕事はシミュレーションに尽きる」と言った人がいますが、確かに経営には知恵が必要です。ひょうひょうとしながらも商売がうまくいっているなら、その人は陰で何十回もシミュレーションをしてお金と人を動かしているのかもしれない。自分をよく知り、優先順位を的確に判断してシミュレーションを繰り返し、最善の策を取っていくのが経営だとすれば、アホウドリは立派な経営者です。経営者というニックネームに甘んじてはいけません。アホウドリに負けない商売設計で先へ先へと進んでいきたいものですね。

## 今月の いろいろ 「掲示板」

この度、一身上の都合により10月末をもちまして、退職させていただくことになりました。長いようで短かった9年間、力不足でいろいろとご迷惑をおかけしたこともあるかと思いますが、常日頃ご指導ご鞭撻頂きありがとうございました。今後とも、皆様のご発展を切に願い申し上げます。

新見龍平



## 仕事の哲学・執着

三流は、  
欲しいものを見つけられない

二流は、欲しいものをあきらめる

一流は、手に入れるまで絶対に  
あきらめない。

欲しいものとは、モノだけに限らず、夢や希望も含まれています。何事も簡単に諦めない事が大事。